

## 小児(5～11歳)の新型コロナワクチン接種が始まります

☎▶保健センター(☎(76)1133)

### 小児のコロナワクチン接種について 安城市医師会会長 清水誠司先生に聞きました

#### 小児接種の必要性について

今年に入りオミクロン株が驚異的な速さで感染拡大するなか、全国的にも10歳未満の子どもの感染者が急増しています。本市においても、保育園・幼稚園や小中学校等での休園・学級閉鎖が多く発生しています。

コロナ禍を乗り越えて本来の生活を取り戻すことは子ども達にとっても重要です。小児のワクチン接種の推進は、現在さらに厳しさを増す日々の生活への制限や規制の緩和に繋がります。

#### ワクチン接種の効果とリスクについて

小児の重症化率は低いとされており、お子さんにワクチンを接種させるべきか悩む保護者の方は少なくないと思います。接種の効果とリスクを正しく理解した上で判断をしていただくことが不可欠となります。

効果としては、感染による発症や重症化防止の効果があることです。小児の場合、稀ではありますが入院して酸素投与が必要となったり、注意力散漫等の後遺症が発生したりすることが報告されています。ワクチン接種はそれらの確率を下げるのが期待されます。

リスクとしては、接種部の痛みや軽度の発熱等の副反応が他の予防接種と比べて出やすいことです。

#### 接種を受ける際の心がけ

小児用のワクチンは、効果とリスクのバランスを考慮し、12歳以上の初回接種で投与される

mRNAの量を3分の1に減量したファイザー社製ワクチンが用いられます。注入液量も少なく、注射針も一回り小さなものが使用されます。

子どもにとって接種は緊張の瞬間となります。接種の際は保護者が同伴して接種への同意をしていただくとともに、接種時の協力をお願いする場合があります。

これまでの12歳以上への接種では、危惧されていた強いアレルギー反応はほぼ問題になりませんでした。緊張からの反射で接種後にふらふらしたり転倒したりする例が報告されました。少しでもリラックスできるよう、お子さんがお気に入りの本や玩具等を持参していただくことも有効です。基礎疾患やアレルギー歴等で接種判断に疑問が残る保護者の方は、あらかじめかかりつけ医等へ相談しておくことをお勧めします。

#### 清水先生からのメッセージ

安城市ではお子さんに安心して接種を受けていただけるよう、接種会場では副反応への応急処置等に万全な準備を整えています。ワクチンの安全で的確な接種により、子ども達の成長や発達にとって極めて重要な「小児期のごくあたり前の日常」が取り戻されることを願っています。

保護者や学校の先生方には、接種の有無で子ども達が分断されることがないように、ご配慮をお願い申し上げます。



### 小児(5～11歳)の接種開始について

(2月9日時点の情報です)

3月から5～11歳の小児への新型コロナワクチン初回(1・2回目)接種を実施します。接種には小児用ファイザー社製ワクチンを使用し、3週間の間隔をあけて2回接種します。

対象者には接種券付き予診票(以下「接種券」)を発送します。同封するリーフレットやワクチン説明書をよく読み、効果や副反応を理解した上で接種をご検討ください。

※国からのワクチン供給状況等により、接種日等を変更する場合があります。最新の情報は上記QRコードから市HPを確認してください。

#### ●12歳の誕生日を迎える子の接種について

接種券が届いた時点で11歳の子が1回目接種日までに12歳になる場合、使用するワクチンや接種日程・会場及び予約開始日時は12歳以上の人と同じ扱いとなります(4ページ参照)。接種券はそのまま使用できます。



市HPへ

#### 市が実施する集団接種

●対象 市内在住の5～11歳の小児(接種日時点)

●接種日 3月20日(日)・27日(日)、4月3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日)

※いずれも時間は午後2時～5時。

●会場 明祥プラザ(明祥公民館) ※施設の詳細は右記QRコード参照。

●予約開始日時/予約方法 4ページ「市が実施する集団接種の予約について」を参照



市HP(明祥公民館)

#### 市内医療機関で実施する個別接種

実施医療機関及び予約方法等の詳細は、接種券に同封のリーフレット又は市HP(右記QRコード参照)を確認してください。



### 18歳以上の人への追加(3回目)接種の接種券発送について

追加接種は2回目接種から6カ月経過後に接種することができます。対象者には市から順次接種券を発送していますが、2回目接種から6カ月を経過する前に接種券が届く場合があるため、予約の際はご注意ください。

#### ●3月の接種券発送予定日・対象者

●3月1日(火)発送分⇒令和3年9月1日～15日に2回目接種を受けた18歳以上の人

●3月16日(水)発送分⇒令和3年9月16日～30日に2回目接種を受けた18歳以上の人

※2回目接種後に本市へ転入した人、2回目を海外で接種した人、2回目接種から6カ月を経過しても接種券が届かない人は、接種券発行の申請をしてください。申請方法等の詳細は市HP(右記QRコード参照)を確認するか、市新型コロナワクチン接種コールセンター(下記参照)にお問い合わせください。

●接種会場/接種日/予約方法 4ページ参照



市HP  
(接種券発行)



### 18歳以上の人への追加(3回目)接種に使用するワクチンについて

初回(1・2回目)接種では市民の約8割がファイザー社製ワクチンを接種しましたが、追加(3回目)接種では、国から供給されるワクチンの過半数はモデルナ社製ワクチンとなる見込みです。そのため、初回接種をファイザー社製ワクチンで接種した人のうち、相当数の人が追加接種ではモデルナ社製ワクチンを接種(交互接種)していただく必要があります。

交互接種であっても抗体価は十分に上昇するとされていますので、追加接種を希望する場合は、いずれのワクチンでもより早く接種できる方で受けていただくことをお勧めします。

●3回目接種量 モデルナ社製ワクチン⇒1・2回目接種の半分量  
ファイザー社製ワクチン⇒1・2回目接種と同量

#### 接種券や接種会場等に関する問合せ

安城市新型コロナワクチン接種コールセンター

☎(91)3567

※平日午前8時30分～午後5時15分受付。

#### 接種後の副反応等についての問合せ

愛知県新型コロナウィルス感染症健康相談窓口

☎052(954)6272

※平日午前9時～午後5時30分受付。

※上記以外の時間帯は(☎052(526)5887)へ。

## 新型コロナウイルス感染症に関する市からののお知らせ

問▶保健センター  
(☎76)1133)

### 1回目接種(12歳以上)・3回目接種(18歳以上)について

国からのワクチン供給状況等により、接種日等を変更する場合があります。最新の情報は市HP(右記QRコード参照)を確認してください。



#### 市が実施する集団接種

会場	使用ワクチン	接種日
へきしんギャラクシープラザ(文化センター)	ファイザー社製	4月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)・23日(土)・24日(日) ※時間(土)▶午後2時～5時、(日)▶午前9時30分～午後0時30分。
北部公民館	モデルナ社製	
明祥プラザ(明祥公民館)	モデルナ社製	

※1回目接種はへきしんギャラクシープラザで実施(4月2日・9日・16日)。3回目接種は全日程・全会場で実施。

#### 市内医療機関で実施する個別接種(使用ワクチン:ファイザー社製又はモデルナ社製)

実施医療機関及び使用ワクチン、予約方法等の詳細は、接種券に同封のリーフレット又は市HP(右記QRコード参照)を確認してください。



### 市が実施する集団接種の予約について

〈予約開始日時〉●小児接種:3月20日・27日接種分▶3月15日(火)  
4月3日・10日・17日・24日接種分▶3月29日(火)  
●1回目(12歳以上)・3回目(18歳以上)接種▶3月29日(火)  
※いずれも午前8時30分から。

#### ●インターネット予約

右記QRコードから市HPを参照し、予約専用サイトにて予約  
受付:毎日24時間(予約開始日は午前8時30分から)



#### ●電話予約

安城市新型コロナワクチン接種コールセンター  
☎(91)3567  
受付:平日午前8時30分～午後5時15分

※1回目・3回目接種については、上記日程以外に空きがあれば随時予約できます。  
※3月12日(土)から、全日程・全会場で託児所を設置します(予約不要)。接種日当日に会場スタッフへ申し出てください。

#### 愛知県が実施する大規模集団接種(使用ワクチン:モデルナ社製)

安城更生病院をはじめ、県内6カ所で大規模集団接種会場が開設されています。3回目接種の他、1・2回目接種も受けられます。詳細は市HP(右記QRコード参照)を確認してください。



市HP



県LINE

#### ●予約方法 下記のいずれかの方法で予約してください

- 愛知県LINE公式アカウントの予約システム(右記QRコードから友だち登録できます)
- 愛知県大規模集団接種会場予約コールセンター(☎0570(666)885/午前9時～午後5時受付)

## 新型コロナウイルス感染症に関する支援策等のお知らせ

### 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(国制度)

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化するなかで、生活や暮らしの支援策として、下記の住民税非課税世帯等を対象に1世帯あたり10万円の特別給付金を支給します。



#### ①住民税非課税世帯

2月に対象の世帯主あてに「確認書」を送付しました。支給を受けるには返送が必要です。必要事項を記入の上、期限までに同封の返信用封筒により返送してください。

●対象 基準日(令和3年12月10日)時点で安城市に住居登録があり、世帯員全員の令和3年度における住民税が非課税である世帯

●返送期限 5月10日(火)(消印有効)

■問合せ 内閣府コールセンター(☎0120(526)145)

市コールセンター(社会福祉課/☎(76)7621) ※4月1日以降は社会福祉課(☎(71)2245)へ。

#### ②家計急変世帯

支給を受けるには申請が必要です。支給要件や申請方法等の詳細は、上記QRコードから市HPを確認してください。

●対象 ①の世帯以外で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和3年1月以降における収入の減少により住民税非課税世帯と同様の状況であると認められる世帯

●申請期限 9月30日(金)

### 生活を支えるための各種支援について

下記の詳細は右記QRコードから参照できます。



名称	内容	問合せ
生活資金に困っているとき		
緊急小口資金・総合支援資金	同感染症の影響による失業や収入減少に伴い生活に困窮した人に対し、生活資金を貸付	市社会福祉協議会(☎(77)0284)
住居確保給付金	同感染症の影響による離職や収入減少のため経済的に困窮し、住居を失う恐れのある人に対し、給付金を支給	社会福祉課(☎(71)2245)
生活困窮者自立支援金	同感染症による影響の長期化に伴い、総合支援資金を借り終わった人に対し、支援金を支給	
相談支援	失業等により経済的に困窮する人に対し、自立した生活が送れるよう支援するための相談を受付	
新型コロナウイルスへの感染等による療養のため勤務できないとき		
国民健康保険・後期高齢者医療傷病手当金	安城市国民健康保険等の被保険者・愛知県後期高齢者医療の加入者で、給与の支払いを受けている人が、同感染症へ感染又は感染が疑われた場合に、療養のため勤務できなかった期間について手当金を支給	国民健康保険加入者▶国保年金課国保係(☎(71)2230) 後期高齢者医療加入者▶国保年金課医療係(☎(71)2232)
小学校等の臨時休業等に伴い子どもの世話が必要となったとき		
小学校休業等対応助成金(労働者を雇用する事業主向け)	小学校、保育園・幼稚園等の臨時休業に伴い、小学校等に通う子どもの世話が必要となった労働者(保護者)に有給休暇を取得させた事業主に対し、賃金相当額を支給	小学校休業等対応助成金・支援金コールセンター(☎0120(60)3999)
小学校等休業対応助成金に関する特別相談窓口(労働者向け)	●「勤務先に小学校等休業等対応助成金を利用してほしい」等、労働者からの相談を受付 ●労働者からの相談内容に応じ、企業へ助成金活用等の働きかけを実施	小学校休業等対応助成金に関する特別相談窓口(愛知労働局)(☎052(857)0312) ※6月30日(木)まで。
小学校休業等対応支援金(委託を受けて個人で仕事をする人向け)	小学校、保育園・幼稚園等の臨時休業等により、小学校等に通う子どもの世話をを行うために、業務委託契約等で示されていた日時に仕事ができなくなった個人事業主に対し、仕事ができなかった日について支援金を支給	小学校休業等対応助成金・支援金コールセンター(☎0120(60)3999)